[製造業]

生活用品雜貨

■企業プロフィール

〒791-8025

愛媛県松山市衣山2-8-22 TEL/089-924-3671 FAX/089-904-8150 設立/平成24年8月 資本金/100万円

事業内容/生活用品雑貨の開 発·製造

http://www.wealth-japan.net/ wealth-japan/htm/ watanabe@wealth-japan.net

■社長プロフィール

渡部 紳一郎

1960年松山市生まれ。中央大学 商学部中退後、大手住宅メーカー に勤務。副支店長退職後に「くるく るポイ」を発案し、開発後特許申 請。2012年(株)ウエルスジャパン を設立。現在に至る。

東急ハンズ3年連続1位

「髪の毛くるくるポイ」

生活用品雑貨を中心に、特許商品の開発

世の中にないものをつくりたい

世の中は変えられる「へえ!」と言われる商品を目指す

オリジナル製品・サービス

イ」は、平成23年4月の発売開始からわずか のきっかけとなった商品「髪の毛くるくるポ 製造を行う株式会社ウエルスジャパン。設立

ーカ月後に東急ハンズから引き合いがあり、

排水口のヘアーキャッチャー くるポイ」シリーズ 「髪の毛くる

ホッチキスで簡単に取り付けられる 一突つ張り棒が落ちない君_.

れ行きを伸ばしている。 商品もシリーズで展開し、いずれも好調に売 製排水口用「髪の毛とんとんポイ」など関連 現在、洗面台用「髪の毛くるくるポイ」、金属 発売を開始した。以後の展開は前述の通り。 を依頼し、同年4月から自社ホームページで 請。県内の射出成形、樹脂加工の企業に製造 カーで使えるものをつくろう」と考え、開発 いた。そこにニーズがある。ならば「全メー に着手。平成23年、試作品を完成し、特許を申

いだが、メーカーでは排水口器具だけの交換 から「あれに換えたい」と問い合わせが相次 を発売した。テレビCMで話題になり、顧客 には対応しておらず、顧客は不満を募らせて メーカーが水流を利用した排水口の新商品 身近なアイデアで キッチン、収納用品も展開

指して、今後も特許取得商品の開発を促進 急ハンズのインテリア部門のバイヤーも注 特許権の存続期間は20年。息の長い企業を目 いかに気づくか、それが発明の秘訣である。 れる」というシンプルな発想。身近な不便に は落ちるから、落ちないものをつくったら売 目の商品だ。これもきっかけは「突っ張り棒 が決定した「突っ張り棒が落ちない君」は、東 27年1月の商談会で、東急ハンズ全店で採用 つトング」など続々と新商品を開発中。平成 そのほか「歯ブラシ・コップホルダー」「立 、収益の安定・拡大を目指している。



らの要望だった。当時、

ユニットバスの大手

住宅メーカー勤務時代に寄せられた顧客か

同商品のアイデアが浮かんだきつかけは、

気づきから発明は生まれる

誰にもチャンスはある

のベンチャー企業ベスト100社にも選ば 成26年度、日本政策金融公庫が発表する日本 ため競合力が高く、現在、全国のホームセン

大手スーパー等で販売されている。平

績を持つ大ヒット商品となった。特許製品の ハス・サニタリー部門で3年連続1位の実

情報番組はすべてチェック! 発明のチャンスを見逃さない 代表取締役

Shinichiro Watanabe

場は独占できる いものをつくれば